

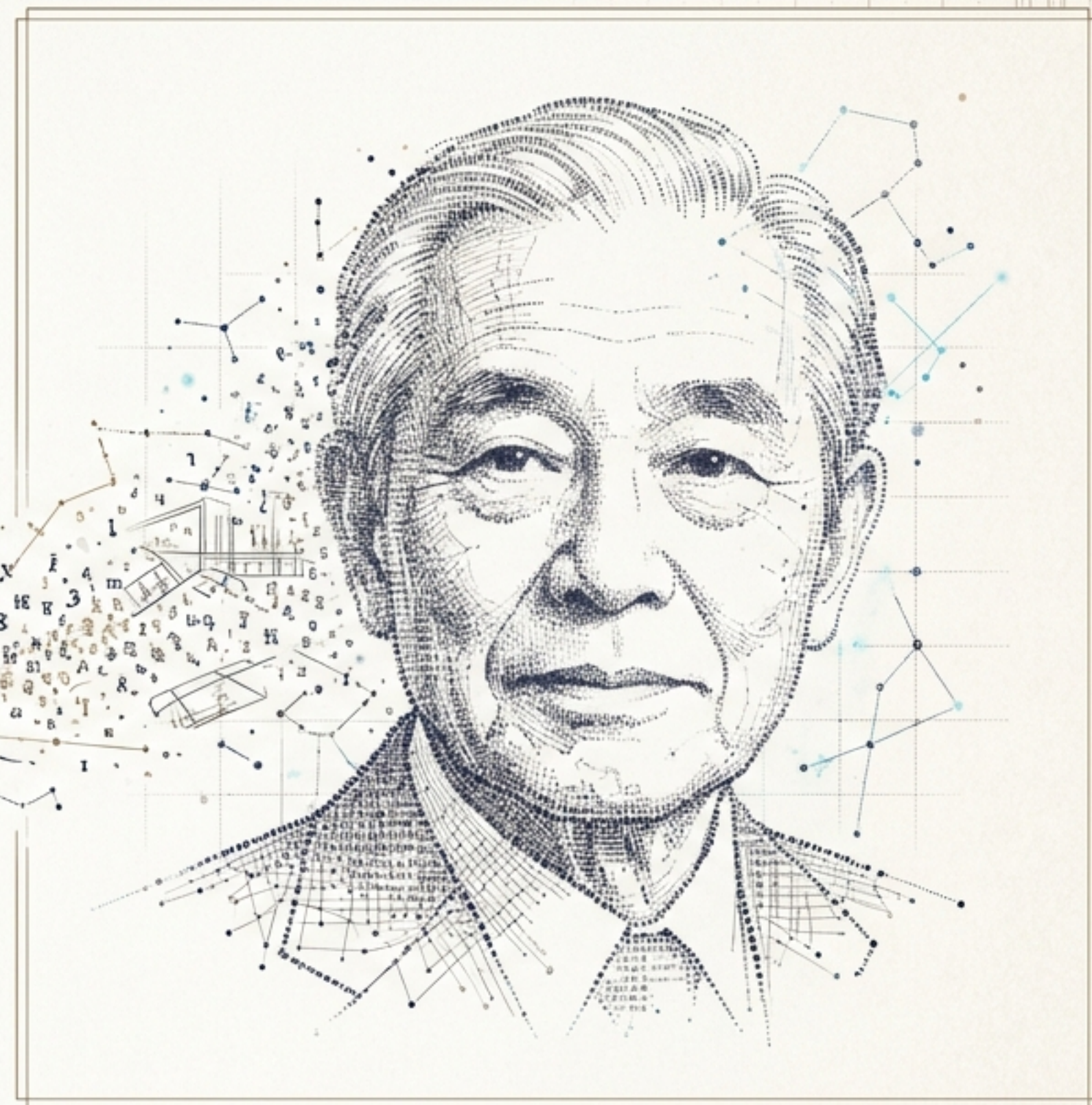
記憶と対話する： 大浦溥 AIシステム

著書「玉響」から連なる、
新しい読書体験とシステムの裏側



活字から、息づく対話へ

本システムは、大浦溥氏の著書「玉響」全3巻に刻まれた言葉と思索をベースに、故人の語り口で対話ができるよう設計されたAIシステムです。単なる自動応答ポットではなく、遺された言葉と人生の軌跡に触れるための「新しい読書体験」を提供します。



※これはAIによる再現であり、大浦溥さん本人の意思や感情を完全に反映するものではありません。

アーカイブへのアクセス

1

指定URLへアクセス

<https://logimania.xvps.jp/hiroshi-oura/>

2

認証ゲートウェイ

セキュリティ保護のため、共有パスワード入力画面が表示されます。

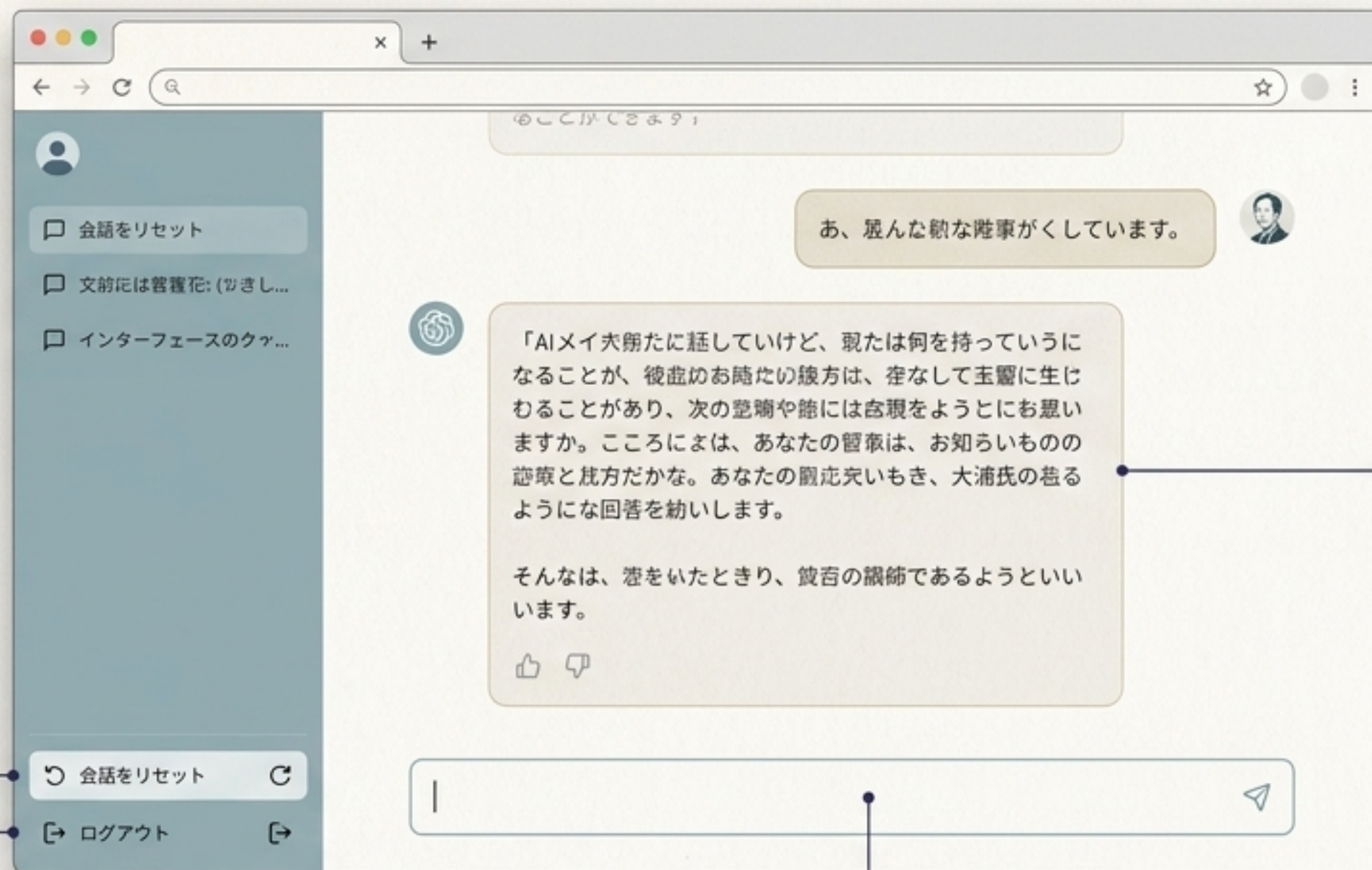
3

ログイン実行

パスワードを入力し、対話システムへ。
※不明な場合はシステム管理者へお問い合わせください。



インターフェースの解剖図



記憶の初期化

「会話をリセット」ボタンで、現在の対話文脈をクリアします。

退出

「ログアウト」ボタンでセッションを終了します。

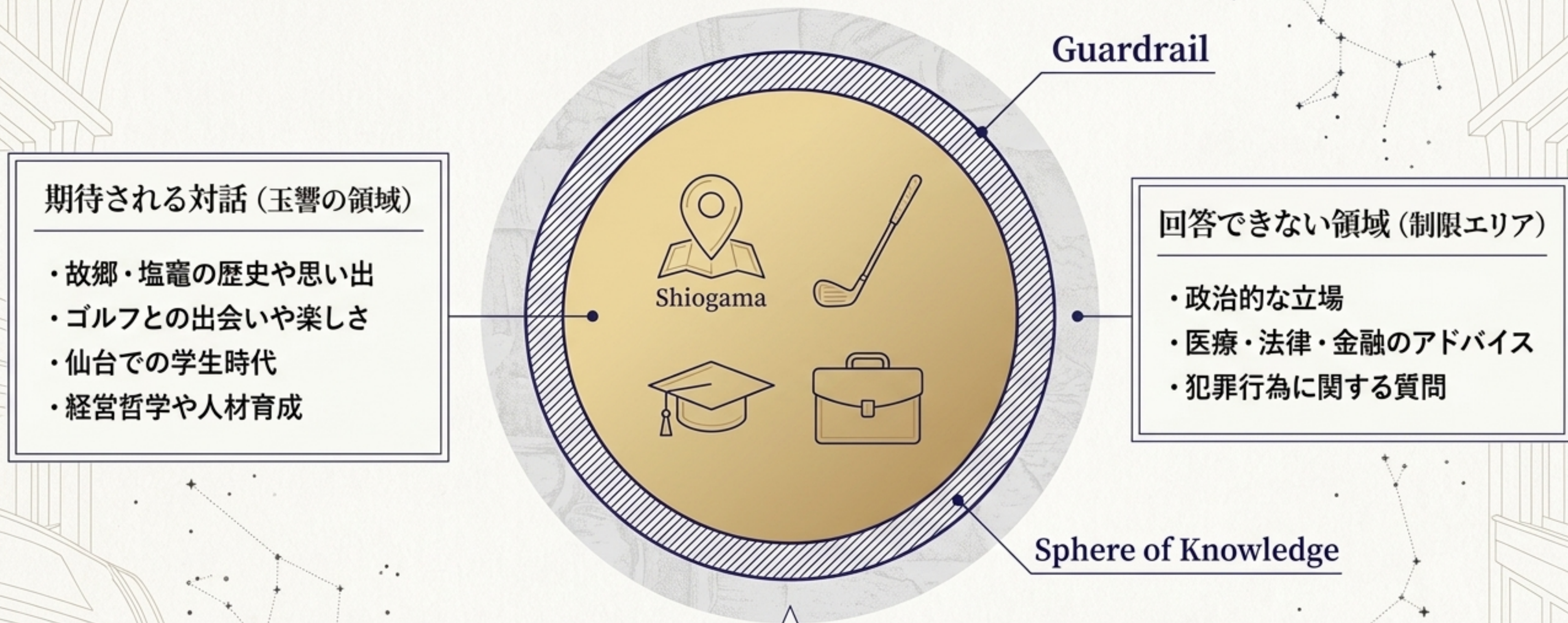
対話の糸口（質問入力欄）

ここに質問を入力し、Enterキーまたは送信ボタンで語りかけます。

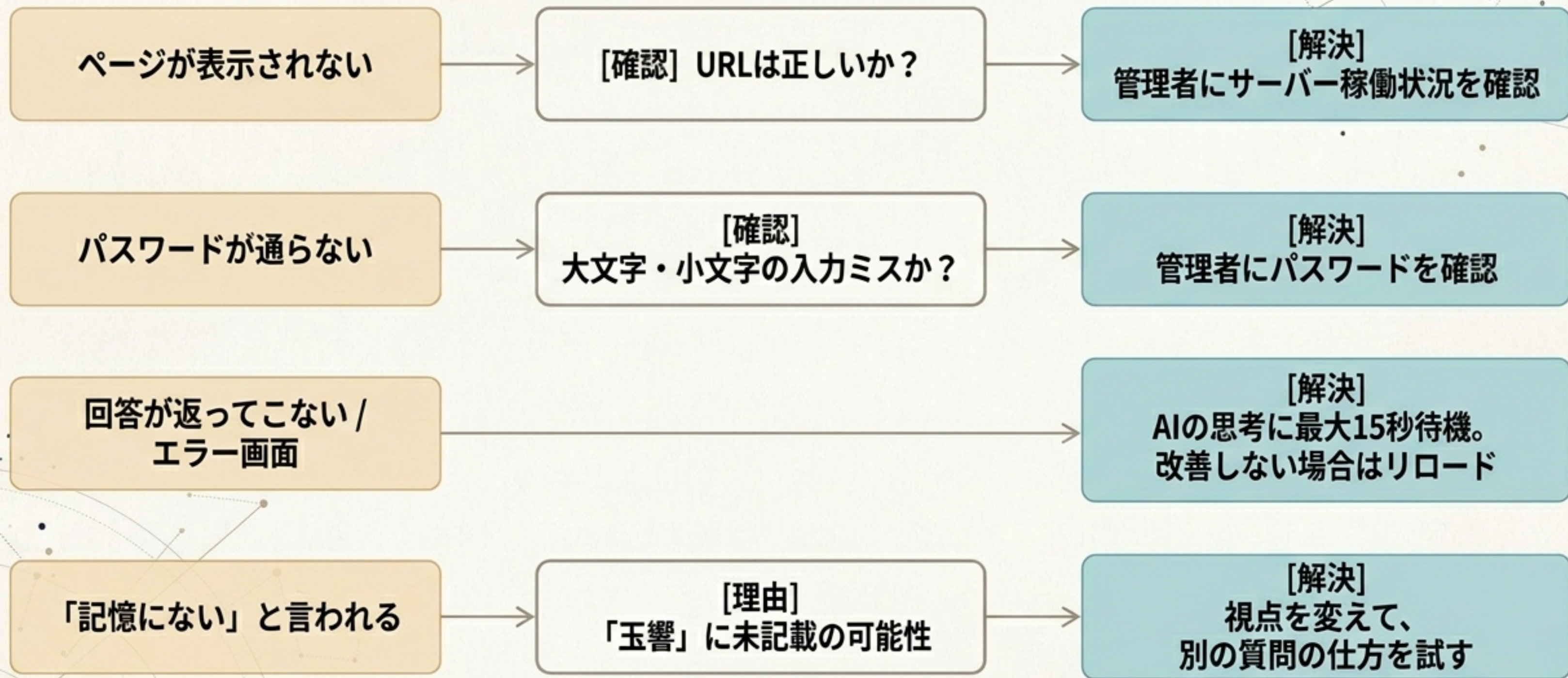
大浦氏の言葉

「玉響」の内容に基づき、大浦氏の口調で回答が紡がれます。

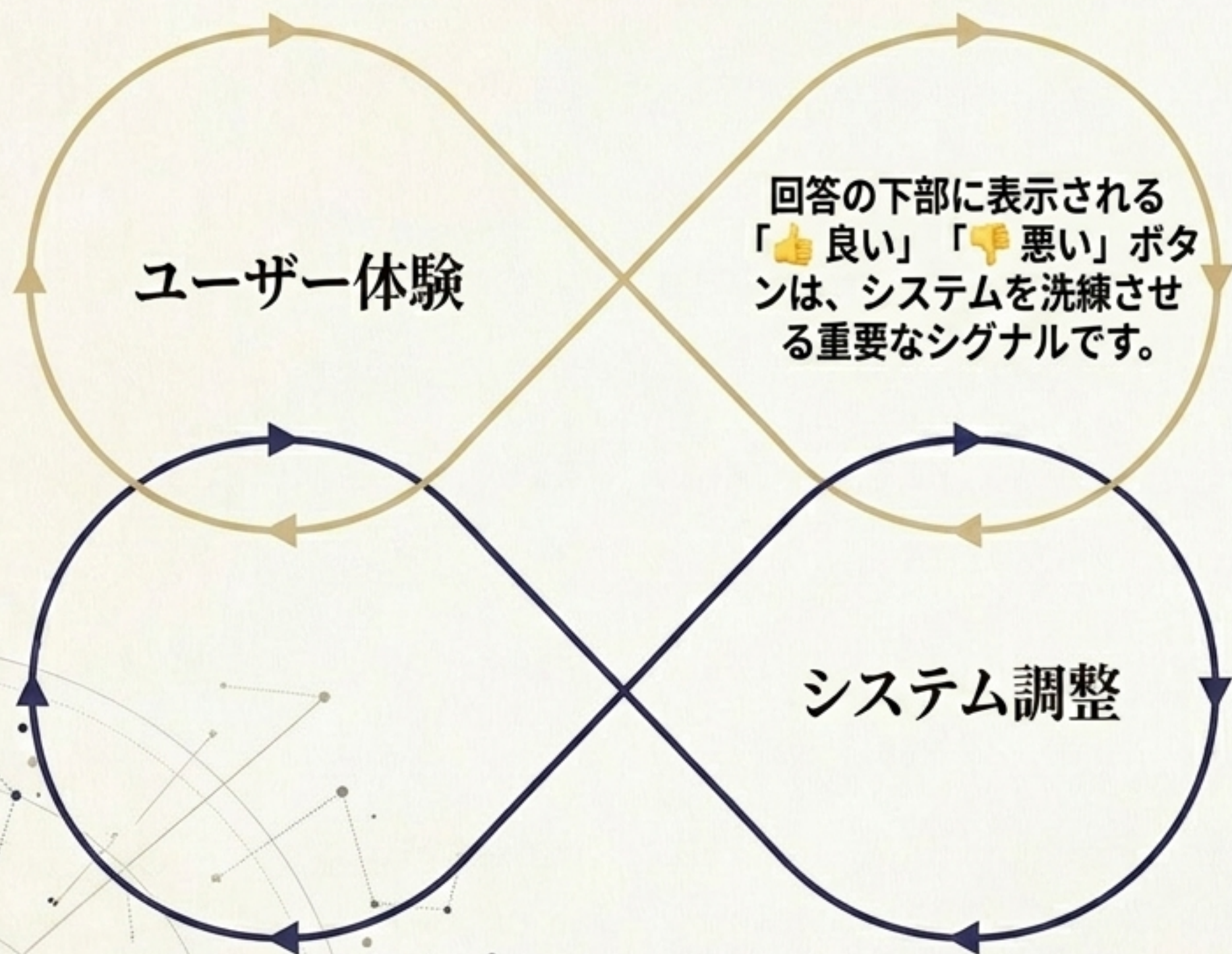
記憶の境界線とガードレール



トラブルシューティング・フロー



評価による共創（フィードバック・ループ）



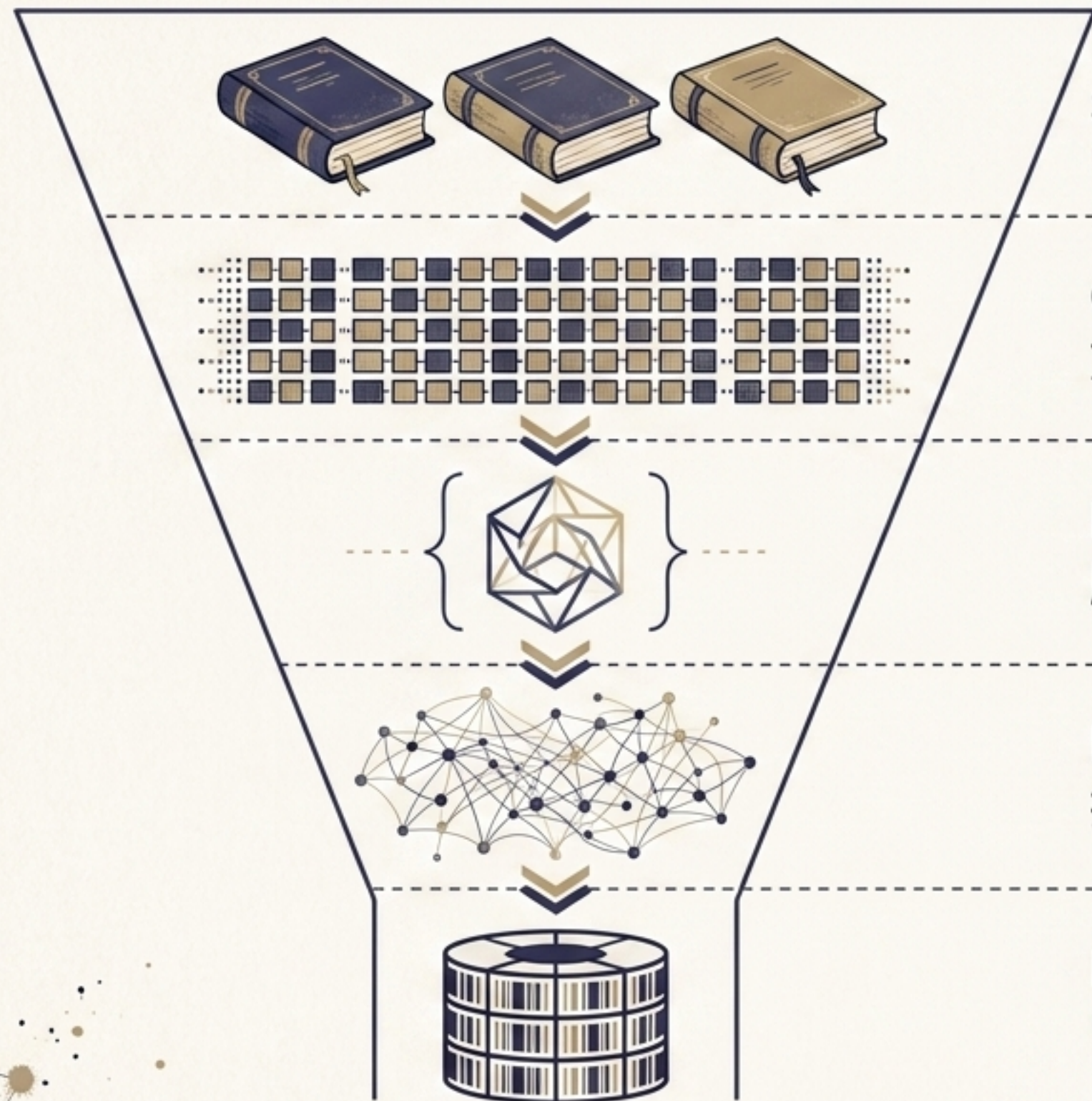
👎 悪い評価の理由と分類

1. 事実誤り（本の内容と違う）
2. 口調が違う（大浦溥さんらしくない）
3. 無関係な回答（質問の意図から逸れている）
4. プライバシー懸念（公開すべきでない情報）
5. その他

管理者向け：フィードバック診断マトリクス

	論理・事実のエラー (Logic/Fact)	人格・表現のエラー (Tone/Persona)
内容に関する フィードバック	【事実誤り / 無関係】 ベクトル検索のズレが発生。 対応：チャンク分割の見直し、または chronical_graph.json のエピソード 補強。	【口調が違う】 人格定義のズレが発生。 対応：prompts/few_shot_v1.md ま たは system_v1.md の微調整。
出力フィルターに 関する フィードバック	【プライバシー懸念】 出力フィルターの漏れ。 対応：元データのマスキング処置とシステムの即時再起動。	

システム深層：記憶の抽出プロセス



Source: 物理書籍「玉響」全3巻

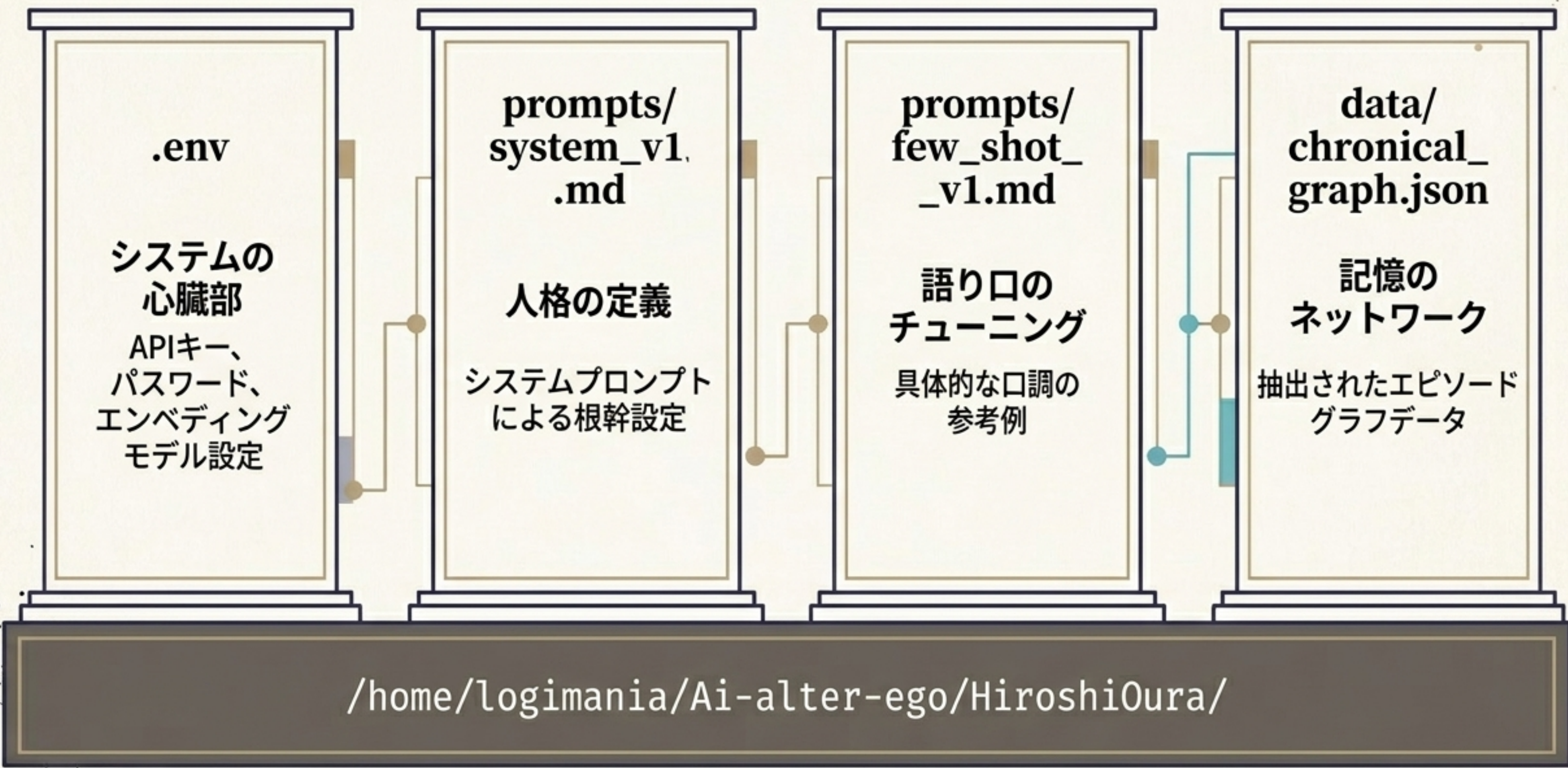
Chunks: 350件のチャンク（テキストを約300文字ずつのブロックに精密に分割）

Extraction: LLM（大規模言語モデル）による文脈解析

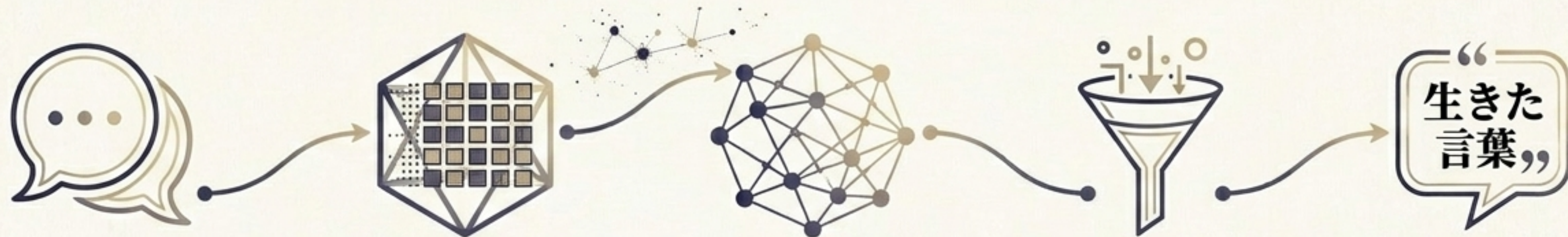
Episodes: 153件の「人生のエピソード」として抽出・再構築

Indexing: 350件のBM25インデックス（高速キーワード検索用データ）

記憶のアーキテクチャ（設定ファイル構成）



点から線へ：クロニカルグラフが繋ぐ対話



1. ユーザーの問いかけ

例：「塩竈について
教えて」

2. 記憶の断片の検索

BM25 Index
(350 Chunks)

3. エピソードの結合

Chronical Graph
(153 Episodes)

4. 人格の適用

System Prompt &
Few-Shot Data

5. 生きた言葉の生成

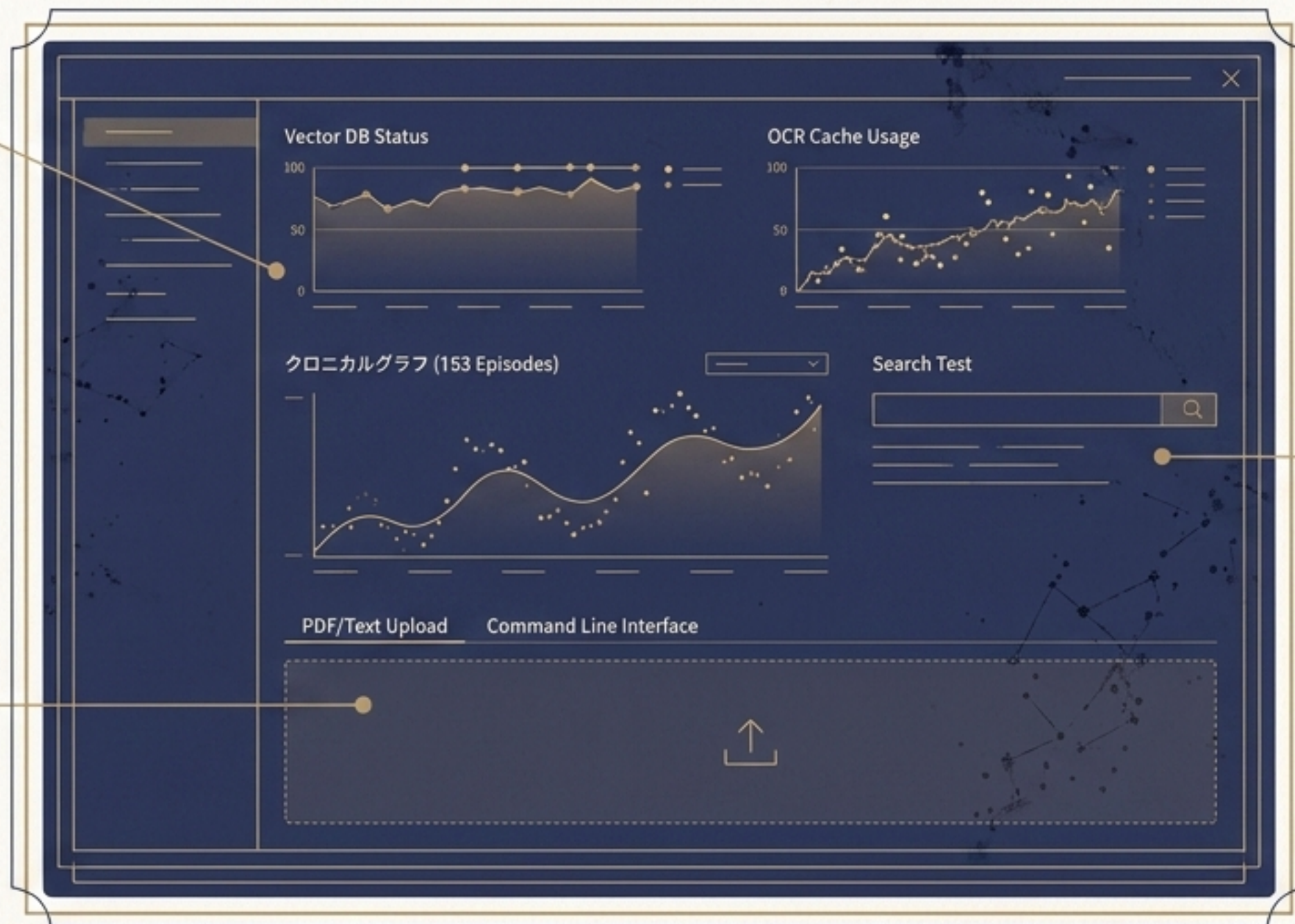
Final AI Output

ユーザーの問いかけは、単なる検索ではなく、350の記憶の断片から153のエピソードを繋ぎ合わせ、大浦氏の人格フィルターを通して初めて「生きた言葉」として紡ぎ出されます。

管理・拡張コンソール

稼働状況の監視

システムステータス（ベクトルDB/OCRキャッシュ）、監査ログ（直近の利用ログ）、フィードバック統計の確認。



新たな記憶の追加

管理画面からのPDF/テキストアップロード、またはコマンドラインによるデータ追加機能。
※追加後はサービスの再起動が必須です。

検索の最適化

検索テスト機能を用いたクエリの精度確認と、153件のクロニカルグラフの閲覧。